

魅力ある学校づくり訪問日記⑦（平成21年10月28日・水曜日）

【学力調査分析に係る校内研修会】

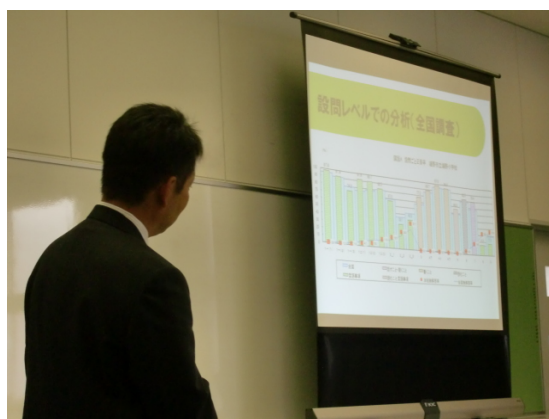
佐賀県教育センター所員の川原俊彦先生を招き、「平成21年度の全国学力・学習状況調査、佐賀県小中学校学習状況調査の分析とその活用について」をテーマとして行われました。分析ツールをもとにした自校データ分析から改善へのステップ、結果から見られる嬉野小学校の成果や特色、課題等が確認されました。

今回の結果から、嬉野小学校がこれまで校内研究の一環として、対話活動を軸に、対話に結びつく書く活動、交流やふりかえりを重視した学習過程を確立し、日々全てのクラスで実践化を図っていることの成果がいろいろな面に出てきており、すばらしいと感じました。

また、年度初めの「QUテスト」を生かした学級経営、全員が合格するまで指導支援をする長期休業前の「チャレンジテスト」、学年に応じたノート指導等の効果も出てきているものと思われます。

川原所員さんからは、「短期的方策か長期的方策か」を見極め、「教師・学校・学年・家庭・校内研究、それぞれの視点から焦点化してアクションを起こす」ことが改善の視点として大切とのアドバイスがありました。設問分析に基づいて指導を工夫する等、これからの日々の効果的な取組へとつながられることと思います。

確認されたことは他にもたくさんありましたが、今回は先生方の共通理解の場、研修の場として設定されており、嬉野小学校の児童の学力向上に向け、学校の魅力につながる取組だと感じました。これまで培ってこられた実践の財産や指導方法にさらに磨きをかけ、この成果を今後とも維持向上させてほしいと思います。これからも引き続き課題意識を高め、嬉野小学校の持ち味である全職員が一体となった真摯な取組を通して、嬉野小学校の「魅力」をさらに大きくふくらませていただきたいと大きな期待を寄せています。



【集団下校指導】

この日は、研修会の前に毎月一回の「集団下校」を実施されていました。学校下の道路が工事中ということもあり、「安全」についての細かい指導がおこなわれていました。安全担当の先生からは、「安全な登下校についての約束事の確認等」、校長先生からは、先日の運動会における「6年生のリーダーとしての活躍に対する賞賛、運動会のいろいろながんばりや経験をこれ

からの一人ひとりの実生活に生かしていくことの大切さ等」、生活指導の先生からは、「日々の生活で気になっていること等」について、お話がありました。また、各地区別に、各班別に「反省会」もあり、日々の登下校をふりかえり、今後に生かすためのよい機会となっていました。班長さんを中心に、これからも各班で安全に気をつけてがんばってほしいと思います。

